

第13回 病院外心停止記録活用研究会 プログラム

時間	内容
9:30-9:35	開会挨拶 京都橘大学 教授 平出 敦
	「JRC心肺蘇生ガイドライン2025に向けて 今後求められる研究」 座長：大阪市立大学 医学研究科 救急医学 准教授 西村 哲郎 日本大学医学部 救急医学系救急集中治療医学分野 診療教授 櫻井 淳 コメンテータ：厚生労働省 医政局地域医療計画課 病院前医療対策専門官 土屋 翼 総務省消防庁 救急企画室 救急専門官 小塩 真史
9:35-10:50	講演1「BLSのKnowledge Gap」 演者：救急振興財団 救急救命九州研修所 教授 畑中 哲生 講演2「ALS：2025にはこのデータが欲しい」 演者：香川大学 医学部 救急災害医学講座 教授 黒田 泰弘 講演3「[Maternal]のKnowledge Gap」 演者：日本大学医学部 救急医学系救急集中治療医学分野 診療教授 櫻井 淳 講演4「ACS（急性冠症候群）のKnowledge Gap」 演者：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 田原 良雄 講演5「EIT領域における最新の知見と求められるエビデンス」 演者：京都府立医科大学 救急医療学教室 助教 松山 匡
10:50-11:15	休憩（企業展示）
11:15-12:00	総合討論
12:00	閉会挨拶 京都大学 名誉教授 川村 孝

大阪蘇生アカデミー プログラム

時間	内容		
13:00-13:05	開会挨拶 大阪ライフサポート協会 京都橘大学	理事長 教授	西本 泰久
13:05-13:55	教育講演 「アメリカで診たCOVIDの現状と蘇生研究の今後のあり方について」 座長：大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 富田林市消防本部 警備救急課 救急調整係	副部長 主任	木口 雄之 山本 優
	演者：North Shore University Hospital and LIJ Medical Center Assistant Professor		篠崎 広一郎
13:55-14:10	休憩（企業展示）		
	シンポジウム「JRC蘇生ガイドライン2020 救急現場への落とし込み」 座長：大阪市立大学 医学研究科 救急医学 枚方寝屋川消防組合 枚方東消防署北山出張所	准教授 救急担当係長	西村 哲郎 緒方 亜紗美
14:10-15:25	演題「市民用BLSのポイント -市民に届けてもらいたい編集委員の あつ〜い思いをお届けします-」 演者：京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 クリティカルケア看護学分野	准教授	西山 知佳
	演題「医療用BLSおよびALS（心電図波形、気管挿管成功率、アドレナ リン投与タイミング）をMCプロトコルにどう活かすか」 演者：香川大学 医学部 救急災害医学講座	教授	黒田 泰弘
	演題「G2020 小児における変更点」 演者：大阪医科薬科大学 救急医学教室	講師	新田 雅彦
	演題「ACS（急性冠症候群）のTopic」 演者：国立循環器病研究センター 心臓血管内科	医長	田原 良雄
	演題「EITのポイント：エビデンスと経験を踏まえた救命戦略の実践」 演者：京都大学 環境安全保健機構	教授	石見 拓
15:25-15:40	休憩（企業展示）		
15:40-16:30	総合討論 コメンテータ：大阪青山大学 健康科学部健康栄養学科 一般社団法人 日本蘇生協議会（JRC）	特任教授 代表理事	野々木 宏
	厚生労働省 医政局地域医療計画課 病院前医療対策専門官 総務省消防庁 救急企画室	救急専門官	土屋 翼 小塩 真史
16:30	閉会挨拶 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター	総長	嶋津 岳士